



Cisco Unified SIP Phone 3905 のアクセシビリティ機能

【注意】 シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意 (www.cisco.com/jp/go/safety_warning/) をご確認ください。

本書は、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動 / 変更されている場合がありますことをご了承ください。

あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。

また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。

Cisco Unified SIP Phone 3905 には、視覚障がい、聴覚障がい、および運動障がいを持つユーザーのためのアクセシビリティ機能があります。

次の項を参照

- 「聴覚障がい者向けアクセシビリティ機能」 (P.2)
- 「視覚障がい者向けアクセシビリティ機能」 (P.4)
- 「運動障がい者向けアクセシビリティ機能」 (P.6)



聴覚障がい者向けアクセシビリティ機能

この項では、聴覚障がい者向けアクセシビリティ機能について説明します。

図 1 に、聴覚障がい者向けの Cisco Unified SIP Phone 3905 の標準的な機能を示します。

図 1 聴覚障がい者向け機能 : Cisco Unified SIP Phone 3905



聴覚障がい者向け機能については、次の表で説明します。

項目	アクセシビリティ機能	説明
1	ライト ストリップ	着信コール（赤く点滅）または新しいボイス メッセージ（赤く点灯）があることを示します。
2	スピーカフォン ボタン	デフォルトの音声パスとしてスピーカフォンを選択して、新しいコールを開始したり、着信コールを取得したり、コールを終了したりします。スピーカフォン音声パスは、新しいデフォルト音声パスを選択する（たとえば、ハンドセットをピックアップする）まで変更されません。
3	調整可能な音量	ハンドセットとスピーカフォンの音量（オフフック時）および呼出音の音量（オンフック時）を制御します。
4	ミュート ボタン	マイクロフォンモードのオン/オフを切り替えます。

項目	アクセシビリティ機能	説明
5	インライン アンプのサポート (ハンドセット)	<p>Cisco Unified IP Phone のハンドセットは、サードパーティ製のインライン アンプをサポートします。ユーザはアンプをハンドセットとコードに接続し、ハンドセットと IP 電話機の間に配置します。</p> <p>Cisco Unified IP Phone では、次のサードパーティ製インライン アンプがサポートされます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Clarity 社の HA-40 Inline Amplifier for Corded Phone • Plantronics 社の EHA40 Inline Amplifier
	Hearing Aid Compatible (HAC) ハンドセット	<p>Cisco Unified IP Phone のハンドセットでは、次のようなアクセシビリティ機能、製品、および要件がサポートされます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 補聴器 • 補聴器の磁気結合 • Americans with Disabilities Act (ADA; アメリカ障がい者法) に基づいた、Federal Communications Commission (FCC; 米国連邦通信委員会) の音量要件 • 米国リハビリテーション法第 508 条の音量要件 (業界標準のインライン ハンドセット アンプを使用することで達成可能)
	音響結合 TTY および TDD のサポート (ハンドセット)	<p>Cisco Unified IP Phone は、次の TTY および TDD 機能をサポートします。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 音響接続型または直接接続型 TTY • 電話回線を介したリアルタイムのテキスト伝送 • Hearing Carry Over (HCO) および Voice Carry Over (VCO) 対応電話機 • G.711 で動作する VoIP ネットワーク <p>TTY の設定については、システム管理者にお問い合わせください。</p>

また、次の機能にもアクセスできます。

- 調整可能なフットスタンド。フットスタンドを 0 ~ 60 度の角度に調整でき、電話スクリーンを簡単に確認し、ボタンとキーにアクセスできます。
- 自動応答機能に対応する専用ヘッドセット ジャック。専用ヘッドセット ジャックを使用すると、スピーカフォンまたはヘッドセットで自動応答機能サポートを利用できます。着信コールは自動的に接続されます。

Cisco Unified IP Phone では、次の機能をサポートするサードパーティ製アクセシビリティ アプリケーション用のインターフェイスが提供されます。

- ページング
- ビジュアル通知
- ビデオリレー、テキストリレー、TTY トラフィック、またはボイス サービスをサポートする単一の番号サービスを提供する機能

サードパーティ製アプリケーションの詳細については、システム管理者にお問い合わせください。

視覚障がい者向けアクセシビリティ機能

この項では、視覚障がい者向けアクセシビリティ機能について説明します。

図 2 に、Cisco Unified SIP Phone 3905 でサポートされる機能を示します。

図 2 視覚障がい者向けアクセシビリティ機能 : Cisco Unified SIP Phone 3905



視覚障がい者向けアクセシビリティ機能については、次の表で説明します。

項目	アクセシビリティ機能	説明
1	電話スクリーン	電話番号、アクティブ コール、電話機のメニュー リストなどの電話機に関する情報が示されます。低視力のユーザ向けに、コントラスト調整が可能です。
2	ライト ストリップ	着信コール (赤く点滅) または新しいボイス メッセージ (赤く点灯) があることを示します。

項目	アクセシビリティ機能	説明
3	ナビゲーションバーと選択/機能ボタン	<p>ナビゲーションバーは、メニュー間のスクロールや項目の強調表示に使用します。選択ボタンを押すと、強調表示した項目が選択されます。</p> <p>電話機がオフフックの状態の場合は、選択ボタンが機能ボタンとして機能します。次の機能にアクセスできます。</p> <ul style="list-style-type: none"> すべてのコールの転送：コールを転送できます。 ボイスメール：ボイスメッセージにアクセスできます。 コールピックアップ：同僚の電話機を呼び出しているコールに回答できます。 グループコールピックアップ：別のコールグループで呼び出しているコールに回答できます。
4	標準の 12 キーレイアウト	Cisco Unified IP Phone のキーパッドは、標準的な 12 キーレイアウトになっており、ユーザは既存の電話と同じ使い慣れた位置のキーを使用でき、キー 5 には突起があります。
5	スピーカフォンボタン	デフォルトの音声パスとしてスピーカフォンを選択して、新しいコールを開始したり、着信コールをピックアップしたり、コールを終了したりします。スピーカフォン音声パスは、新しいデフォルト音声パスを選択する（たとえば、ハンドセットをピックアップする）まで変更されません。
6	ミュートボタン	マイクロフォンモードのオン/オフを切り替えます。

また、次の機能にもアクセスできます。

- 調整可能なフットスタンド。フットスタンドを 0 ～ 60 度の角度に調整でき、電話スクリーンを簡単に確認し、ボタンとキーにアクセスできます。
- 自動応答機能に対応する専用ヘッドセットジャック。専用ヘッドセットジャックを使用すると、スピーカフォンまたはヘッドセットで自動応答機能サポートを利用できます。着信コールは、1 回または 2 回の呼び出し後に自動的に接続されます。

Cisco Unified SIP Phone 3905 では、Tenacity accessaphone などのサードパーティ製アクセシビリティアプリケーション用のインターフェイスが提供されます。

Tenacity accessaphone (AAP) は、Cisco Unified IP Phone の補助的なテクノロジーです。Telephony Application Programming Interface (TAPI) と Computer Technology Integration (CTI; コンピュータテレフォニー インテグレーション) プラグインを使用して、AAP は、Cisco エンドポイントの機能を監視および制御する機能を拡張します。主要な拡張機能は、キーボードと Text-to-Speech を使用したフルアクセスです。

AAP テクノロジーでは、着信コールの発信者 ID、電話履歴情報のフルアクセス、電話機の状態などをオーディオ通知できます。Tenacity については、企業の Web サイトを参照してください。

サードパーティ製アプリケーションの詳細については、システム管理者にお問い合わせください。

運動障がい者向けアクセシビリティ機能

この項では、運動障がい者向けアクセシビリティ機能について説明します。

図 3 に、Cisco Unified SIP Phone 3905 でサポートされる機能を示します。

図 3 運動障がい者向け機能 : Cisco Unified SIP Phone 3905



運動障がい者向け機能については、次の表で説明します。

項目	アクセシビリティ機能	説明
1	ナビゲーションバーと選択/機能ボタン	<p>ナビゲーションバーは、メニュー間のスクロールや項目の強調表示に使用します。選択ボタンを押すと、強調表示した項目が選択されます。</p> <p>電話機がオフフックの状態の場合は、選択ボタンが機能ボタンとして機能します。次の機能にアクセスできます。</p> <ul style="list-style-type: none"> すべてのコールの転送：コールを転送できます。 ボイスメール：ボイスメッセージにアクセスできます。 コールピックアップ：同僚の電話機を呼び出しているコールに応答できます。 グループコールピックアップ：別のコールグループで呼び出しているコールに応答できます。
2	スピーカフォンボタン	<p>デフォルトの音声パスとしてスピーカフォンを選択して、新しいコールを開始したり、着信コールをピックアップしたり、コールを終了したりします。スピーカフォン音声パスは、新しいデフォルト音声パスを選択する（たとえば、ハンドセットをピックアップする）まで変更されません。</p>
3	ミュートボタン	<p>マイクروفオンモードのオン/オフを切り替えます。</p>

また、次の機能にもアクセスできます。

- 調整可能なフットスタンド。フットスタンドを 0 ～ 60 度の角度に調整でき、電話スクリーンを簡単に確認し、ボタンとキーにアクセスできます。
- 自動応答機能に対応する専用ヘッドセットジャック。専用ヘッドセットジャックを使用すると、スピーカフォンまたはヘッドセットで自動応答機能サポートを利用できます。着信コールは、1 回または 2 回の呼び出し後に自動的に接続されます。

Cisco and the Cisco logo are trademarks or registered trademarks of Cisco and/or its affiliates in the U.S. and other countries. To view a list of Cisco trademarks, go to this URL: www.cisco.com/go/trademarks. Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1110R)

© 2011 Cisco Systems, Inc.
All rights reserved.

Copyright © 2011–2012, シスコシステムズ合同会社.
All rights reserved.

